Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kanto Regional Development Bureau.

令和5年2月8日 国土交通省関東地方整備局 宇都宮国道事務所

工事発注手続きについて

~「R4国道4号西那須野道路西富山地区外改良他工事」の発注手続きを行います~

宇都宮国道事務所発注の「R4国道4号西那須野道路西富山地区外改良他工事」において、「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」を試行し、競争参加資格を緩和します。 併せて「余裕期間制度(フレックス)」、「施工箇所が点在する工事の積算」、「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとり やめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R4国道4号西那須野道路西富山地区外改良他工事」については、以下の不調・不落対策を試行・採用します。

【不調・不落対策】

- 1. 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)地域防災実績評価型
- 2. 競争参加資格の緩和
- 3. 余裕期間制度(フレックス方式)
- 4. 施工箇所が点在する工事の積算
- 5. 難工事指定

※詳細は次ページをご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話:028-638-2181 (代表) FAX:028-638-2871

・副所長 松澤 義明(まつざわ よしあき) (内線:204)

・工務課長 角田 圭志 (つのだ けいし) (内線:441)

≪工事概要≫

- (1) 工事名:R4国道4号西那須野道路西富山地区外改良他工事
- (2) 工事場所:自) 栃木県那須塩原市三区町
- (3) 至)栃木県那須塩原市西富山 外1箇所
- (4) エ 期:契約締結の翌日から令和6年3月25日まで(予定)
- (5)入札方式:公募型指名競争入札(総合評価落札方式)
- (6) 工事種別:一般土木工事(C等級)
- (7) 工事内容:【西那須野道路】

道路土工 1式、地盤改良工 約210m2、舗装工 約1,100m2、カルバートエ 41m、排水構造物工 12m、擁壁工 16m、縁石工 6m、防護柵工 19m、標識工 1基、道路付属施設工 1式、構造物撤去工 1式、舗装版撤去工 27m2、開削土工 1式、電線共同溝工 22m、除草工 43,000m2、仮設工 1式

【矢板拡幅】

道路土工 1式、舗装工 約330m2、排水構造物工 17m、構造物撤去工 1式、除草工 約2,000m2、仮設工 1式

≪公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)地域防災実績評価型≫

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術 資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

≪競争参加資格の緩和≫

1 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を拡大し、「栃木県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に加えて、「茨城県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を対象とします。

2. 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「カルバート工」に限定せず、「コンクリート構造物(プレキャスト含む)」の工事であることとして緩和をします。

≪余裕期間制度(フレックス)の活用≫

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和6年3月25日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。 なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

≪施工箇所が点在する工事の積算≫

本工事は、施工箇所が点在するため、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの 箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共 通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

≪難工事指定について≫

本工事は、交通量の多い現道上で、交通規制を伴う夜間作業であり、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事(試行)」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、主任(監理)技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

≪スケジュール≫

○入札公示、入札説明書交付 : 令和5年2月 8日(水)

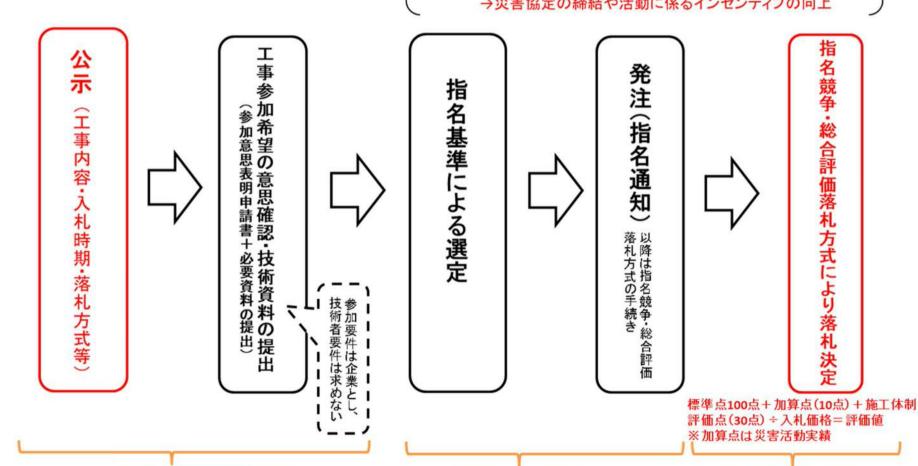
○技術資料等提出期限 : 令和5年2月17日(金)

○入札書、工事内訳書提出期限 : 令和5年3月17日(金)

○開札日 : 令和5年3月23日(木)

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- 資料は参加希望の意思確認時のみの提出 →資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
 - →指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争·総合評価落札方式
 - →災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上



公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

係るインセンティブの向上

指名競争・総合評価落札方式により落札決定